

令和元年 9 月 1 日



村雨こども園  
村雨こども園愛分園

今年も、厳しい暑い夏を過ごすことになりましたが、子どもたちは、暑さに負けず元気にこども園の夏の生活・遊びを楽しみ健康に過ごすことができました。

夏ならではの遊びの体験から、運動機能が高まり体力もつき、それにともなって言葉のやり取りが活発になり、お友達との関わりも深まってきています。

9月は、夏の遊びから培われた、運動機能の高まりを継続していきながら、より一層、教育内容を広げ、クラスごとに目標を持ち、運動会行事に向かって取り組んでいこうと思います。

夏の疲れや朝夕の気温の変化における体調のくずれに気を配りながら、体調管理をしていきたいと思えます。ご家庭でもご協力よろしくお願い致します。

10月より開始されます「幼児教育・保育の無償化」については、3歳から5歳までの全ての子どもたちの利用料が無償化されます。(0歳から2歳までの子どもたちについては、市町村民税非課税世帯が対象となります。)

それに伴い、給食費(主食費・副食費)、行事費などは、無償化の対象外となり、主食費+副食費(おやつ代含む)の徴収が行われます。

詳細は、神戸市からの説明後、別紙文書にてお知らせさせていただきます。

また、1号認定を受けて在園されています保護者の方には、ご案内させて頂いておりますが、9月28日(土)午前10時30分から(45分程度)2階のホールにて、新たな認定(新2.3号)の手続きや預かり保育料、給食費の変更等の説明会を行います。

2号認定・3号認定を受けて在園されています保護者の方で、「1号認定に係る施設等利用給付認定の内容説明」をお聞きになりたい方は、ご来園頂きますようご案内致します。

\*令和2年4月1日開園予定の(仮称)「幼保連携型認定こども園 村雨こども園なぎさ分園」の概要を、別紙にて配布しております。ご参考までにご覧下さい。





- 2日(月) ヤクルト事業主催「お腹元気教室」(4・5歳児)  
4日(水) 英語で遊ぼう  
6日(金) 地域敬老交流会あいハート須磨(5歳児)  
10日(火) 運動会第一リハーサル(2～5歳児)  
避難訓練  
11日(水) 運動会第一リハーサル(延期日)  
17日(火)～20日(金) 発育測定  
20日(金) 誕生日会

〈保育実習生の受け入れ〉

- 9月2日(月)～9月14日(土) 神戸親和女子大学 2名  
9月2日(月)～9月27日(金) 夙川学院短期大学 1名



## 絵本の紹介

### らっこぐみ (0歳児) 『ワンワンとうーたん おやすみなさい』

ワンワンがたくさん動物たちに、おやすみのごあいさつをする絵本です。木や草の陰から動物たちが出てくる仕掛けがあり、指差しをして楽しんでいます。「おやすみなさい」と言うと、ワンワンと一緒にお辞儀をする姿もとても可愛らしいですよ。



### かめぐみ (0歳児) 『おつきさまこんばんは』

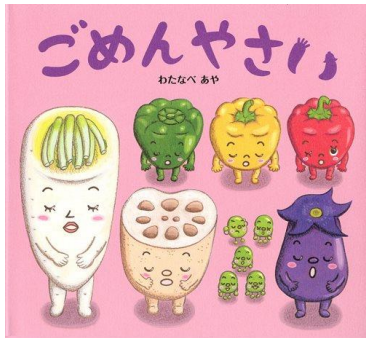
夜空におつきさまが出てきて、雲に隠れたり出てきて顔を出すというシンプルな内容が子どもたちに人気です。おつきさまが出てくると、笑顔で絵本に目を向けています。「おつきさまこんばんは」とお辞儀すると、一緒にお辞儀をして楽しんでいます。

### ぺんぎんぐみ (1歳児) 『でんしゃがきました』

いろんな動物が様々な食べ物の駅に到着して、出発していくお話です。馴染みのある動物や食べ物が登場するので子どもたちも親しみやすくとても良く見えています。また「でんしゃはガッタン ふみきりカンカン でんしゃはゴットン ふみきりカンカン」と繰り返しのフレーズを、みんなで言っている姿もなんとも可愛らしいです。



## かにぐみ（1歳児） 『ごめんやさい』



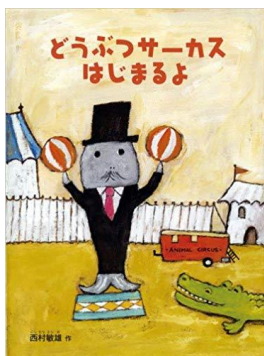
なすちゃんやれんこんちゃんなど、可愛い野菜たちが登場し一緒に遊ぶのですが、引っ張り合いや順番ぬかしが起きてしまいます。しかし、そんな時には「ごめんやさい」「いーいーよー」と言って仲直りします。そのやりとりが好きで、子どもたちも真似をして言っています。普段「ごめんね」と言いにくい子もこの絵本を通して言えるようになってきました。これからも楽しく絵本を見ながら、いろいろな言葉のやりとりを広げていきたいです。

## あしかぐみ（2歳児）『しんまいひこうきビーハチくん』

いろいろな絵本が大好きなあしか組さん。その中でも特に乗り物の絵本のリクエストが多く「よんで!」と言ってくれます。この絵本は、飛行機が飛ぶまでにいろいろな働く車が出てきます。荷物を運んだり、お客さんを乗せたり、、、車の名前をお友だちと合い合って、楽しそうに見ていますよ。



## ばんどういるかぐみ（3歳児）『どうぶつサーカスはじまるよ』



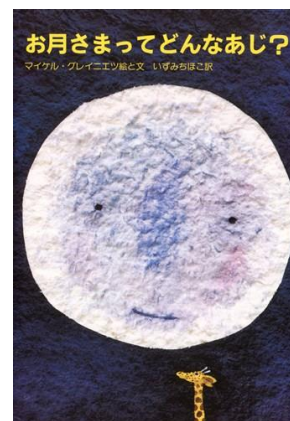
ライオン、カンガルー、ゾウなど、次々と動物が登場し芸を披露していきます。しかし、サルが怪我をしてしまい、代わりにブタが挑戦するという面白い絵本です。愉快的な芸を披露する場面では、子どもたちから自然と拍手が起き、盛り上がっています。カウントダウンするところでは、全員で言ってみたり、大きな歓声があがったりと楽しんで見えています。ご家庭でぜひこの絵本について話してみてくださいね。



## しろいるかぐみ（3歳児） 『お月さまってどんなあじ？』

色々なお話が大好きなしろいるかぐみですが、中でも「お月さまってどんなあじ？」は大好きな絵本の1つです。お月さまはどんな味がするのだろう？と思ったカメが高い山に登ることにしましたが、お月さまには届きません。次々と動物を呼び、協力し合います。子どもたちはたくさんの動物が登場する度にお月さまが逃げていくので、動物たちを応援したりお月さまが逃げていくことにクスッと笑ったりしています。

さて、動物たちはお月さまを食べることが出来るのでしょうか。お子さまと一緒に楽しんでみて下さい。



## くじらぐみ（4歳児） 『100かいたてのいえ』

くじら組のお友だちが好きな絵本は「100かいたてのいえ」という絵本です。この絵本には100かいたての家に住むたくさんの生き物が出てきます。ページをめくる度、次の階には誰が住んでいるのだろうとわくわくしながら絵本を見て楽しんでいます。

また、少しずつひらがなに興味を持っているくじら組のお友だち。自分たちで絵本を見ながら字を読もうとしたり、「なんてよむの？」と聞いたりする姿が見られています。絵本を通して子どもたちの興味や気付きを大切にしていきたいと思います。

## かもめぐみ（5歳児） 『すすめ！かいてんずし』

かもめ組になり、絵だけでなく文章にも興味を持ち、長い物語にも聞き入って絵本を楽しんでいます。

また、関西弁での言葉のやりとりを面白がり、「すすめ！かいてんずし」がとても人気です。レーンを流れる寿司たちのテンポの良い会話にいつも笑いが起こっています。

家庭でもぜひ読んでみて下さい。

